

平成 27 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】 交付決定事業者等一覧

■ 交付限度額：100,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
1	(福)三条市手をつなぐ育成会	すてっぷ	グッデイいきいきサポートセンターまつり 実施予定：平成 27 年 4 月 25 日(土)	模擬店、イベント、フリーマーケット、ゲームコーナー、事業所紹介のパネル展示を行い、事業所の利用者が祭りの準備や当日の販売の手伝いを担うことで、社会参加と地域住民との交流機会とする。 ポスターやチラシの作成費、模擬店に係る消耗品費に活用。	100,000 円
2	(福)ひめさゆり福祉会	らいふ・すていしょん	障がい者と健常者が垣根なく楽しみ、交流を図ることを目的として開催する。3 法人で共催することにより、より多くの地域住民を呼び込み、障がい者と地域住民の交流を図ることができる。事業所の利用者が準備や当日の販売補助等を担うことで社会参加の機会とする。(3 回目)	事業所で作製している「アニマル君」作製活動の紹介や販売、模擬店、イベント、遊休品販売を行う。事業所の利用者だけではなく、レストランひめさゆりの利用者なども準備から一緒に行うことで、より多くの法人内の利用者が模擬店での販売補助等を担うことができるとともに、社会参加につながる。 模擬店に係る消耗品費やゲームの参加賞に活用。	94,000 円
3	(福)青空福祉会	青空地域生活支援センター	利用者が実行員や運営に関して役割を担い、計画から準備、当日の販売まで主体となって行う。施設紹介及び利用者の作品展示、模擬店、イベント、施設案内を行い、地域住民から施設や事業所利用者の活動を知り、理解を深めてもらう。今年度は、模擬店を増やすことでより多くの利用者が地域住民と挨拶をしたり直接話しをする機会をつくり、地域での生活に活かせるようにする。 当日プログラムの作成費、模擬店等に係る消耗品費に活用。	100,000 円	
4	(福)県央福祉会	こすもす	花いっぱい活動 実施予定：平成 27 年 4～6 月(苗の植え付け、プランター設置) 10～11 月(プランター回収、球根の植え付け) (3 回目)	グループホーム利用者が、複数の地域に分かれ、地域住民、ボランティアと一緒にプランターへ花の苗の植え付け作業を行い、日頃、お世話になっている商店、駅、交番、公園に設置する。秋頃、設置したプランターを回収し、清掃を行う。今回、新たな取組として、秋頃のプランター回収と清掃の際に、一部のプランターへ、その場で球根の植え付けを行い、春先に地域の方々から花を楽しんでもらう。 プランター、培養土、花の苗等の購入費、参加賞に活用。	92,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
5	(福)三条市手をつなぐ育成会	さくら	さくら祭 実施予定:平成27年10月中旬 (3回目)	近隣住民を施設に呼び込み、模擬店、遊休品販売で事業所利用者が販売補助を行うことで、社会参加及び地域住民との交流機会とする。今回、新たな取組として施設紹介のパネルを作成し、祭り当日は、事業所利用者と職員で事業所の活動を紹介し、来場者と交流を図る機会とする。来場者へ配布する粗品のオリジナル包装紙の作成や施設紹介のパネル作成は、事業所利用者全員で行い、当日参加できない事業所利用者についても社会参加の機会とする。 ポスターやチラシ作成費、粗品作成に係る消耗品費、模擬店に係る消耗品費に活用。	75,000円
6	(福)青空福祉会	相談支援センター青空	第6回精神保健福祉フォーラム 実施予定:平成27年8月29日(土) (2回目)	全市民を対象に、近年増えているパーソナリティー障がいのような感情調節に困難さを抱え、社会で不適応を起こしている人々への理解と支援について、啓発を行うためのフォーラムを、事業所の利用者が主体となり企画運営することで、社会参加及び市民との交流につなげる。事業所の利用者が、フォーラムの司会、自主製品等の販売、昼食の配膳、作品展示の説明、ライブなどを通して来場者との交流機会とする。 ポスターやチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、会場使用料等に活用。	100,000円
7	(福)青空福祉会	きずなの会	きずな祭 実施予定:平成27年10月24日(土) (2回目)	施設紹介の展示及び事業所利用者の作品展示、模擬店、イベントを通して地域住民との交流を図る。今回は新たな取組として、事業所の畑で採れたものを調理して販売することで、事業所の活動を知ってもらう。祭りの準備から、当日の司会、模擬店での販売などを事業所利用者が担うことで社会参加の機会とする。 会場装飾や受付設置に係る消耗品費、模擬店に係る消耗品費、会場使用料等に活用。	47,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
8	(福)長岡福祉協会	ケアステーション県央	県央フェス 実施予定：平成 27 年 6 月 6 日(土) (2回目)	事業所の利用者が主となり作成したパンフレットを活用して地域住民を呼び込み、事業所の利用者と来場者が一緒に楽しみ、交流できる機会とする。今回は、事業所利用者と来場者が共同作業でキャンドル製作を行う形のコーナーを用意することで、直接交流できる機会とする。また、事業所利用者が、喫茶コーナーの紙食器の準備や軽食コーナーで飲み物をふるまう。昨年と同様に、販売コーナーを設け、ともしび工房等から出店してもらうことで、各事業所の利用者の交流機会とする。 パンフレットの作成や作品紹介の作成に係る消耗品費、ゲーム参加賞、軽食コーナーに係る消耗品費等に活用。	31,000 円
9	—	三条地区手をつなぐ育成会	ハートフル・ライブ「そらたかく」～障害者芸能発表会～ 実施予定：平成 27 年 7 月 11 日(土) (3回目)	障がい者が、日頃から練習している音楽やダンスの発表会を開催し、多くの地域住民から障がい者理解を深めてもらう。今年度は、ポスター制作から障がい者本人が加わり、地域のイベント等で本活動のPRや募金活動を行うことで、より社会参加や地域交流が図れるようにする。当日は、学生ボランティア、地域ボランティアと障がい者が一緒に会場準備や受付、会場の後片付けを行い、さらに次回へつなげるための反省会を行う。 ポスター、チラシ、チケット等の印刷費、会場借用料、音楽発表指導のための講師料等に活用。	100,000 円
交付決定事業者 9 事業者					総額 739,000 円

平成 27 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付決定事業者等一覧

■交付限度額：500,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
1	(福) 県央 福祉会	いからし工 房	椎茸菌床栽培・販売 の取組 実施予定：平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	新たに始める椎茸栽培は、障がいの重い利用者でも取り組める仕事(散水作業、 収穫作業、袋詰め作業、梱包作業、出荷、販売など)が多くあり、仕事に対す る意欲向上につなげることができる。収穫した椎茸は、スマイル本町や各種即 売会で販売するとともに、法人内の事業所の給食材料として購入してもらうこ とで工賃向上が見込まれる。 ビニールハウスの設置、椎茸菌床購入等に活用。	391,000 円
2	(福) 県央 福祉会	杉の子工房	農作物栽培活動 実施予定：平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	平成 25 年、26 年と交付金を活用して休耕田を開拓し、土壌改良を図ったこと により、安定した収穫につなげることができた。しかし、長期間作物の保存が できないことから、作物の状態を劣化させ、安値で販売するか破棄するしか なく収入につながらないものも多かった。 今年度は、作物を長期間保存できるようにすることで、長期間販売が可能とな り、高値で販売できることから収入増加につながる。 長期間の保存できるよう野菜保冷庫の設置に活用。	210,000 円
3	(福) 三条 市手をつ なぐ育成 会	すてっぷ	木質ペレット製造 実施予定：平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	既存事業である木質ペレット製造について、本格的に業者との業務連携を行う に当たり、請負業務を拡大する。具体的には、作業の効率化を図り、請け負う 業務量を増やすことで事業収入が増加し、給料アップにつながる。 人的作業では難しい 600 kg のフレコンの移動やパレットの積み下ろしに活用 するフォークリフトの購入費用に活用。	391,000 円
4	(福) 青空 福祉会	ともしび工 房	野菜増産及び販売促 進の取組 実施予定：平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	既存事業である野菜の栽培において、新たに農業アドバイザーから指導を受 け、土壌改良に取り組むとともに、病害虫による被害を防ぐための取組を行う。 また、事業所の利用者でも操作できる機械を作業に取り入れることで作業効率 を上げ、耕作面積を増やし野菜の増産につなげ、収入アップを図る。 ミニ耕運機、移動用アルミブリッジ、肥料及び土壌改良剤等の購入費用に活用。	268,000 円

交付決定事業者 4 事業者 総額 1,260,000 円